

和歌山の暮らしやすさ

1 若い時期の充実した暮らし

和歌山と都市圏を比較した場合、初任給や勤務後約10年の月給には差がでますが、家賃や住宅の建築費用、物価指数を併せて考えたとき、若い時期から充実した生活を送ることができる。

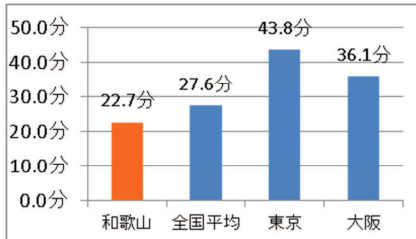
	和歌山	全国平均	東京	大阪
①高校卒初任給	156,500円	156,000円	164,700円	164,900円
②20～24歳の平均月給	201,700円	218,900円	234,000円	228,900円
③25～29歳の平均月給	247,100円	259,800円	287,200円	273,000円
④家賃平均月額	39,861円	54,052円	77,174円	53,603円
⑤1㎡当たり住宅地平均価格	35,400円	49,452円	317,000円	145,600円
⑥土地付住宅建築費	3,271万円	3,562万円	5,154万円	3,916万円
⑦消費者物価地域指数【※】	102.0	100.0	105.9	100.6

【※】全国の51市（県庁所在市と政令指定都市）の平均を100とした場合の数値

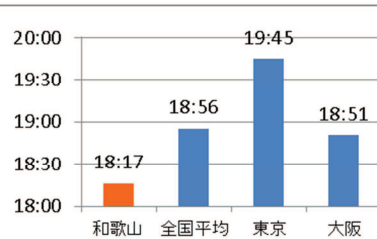
2 心豊かな暮らし

和歌山県の通勤時間は22.7分と全国平均より短く、働いている人の帰宅時間は18時17分と全国平均より約40分早く、また持ち家比率は74.8%と全国平均より13.1%高くなっており、仕事とプライベートにメリハリをつけた心豊かな生活を送ることができる。

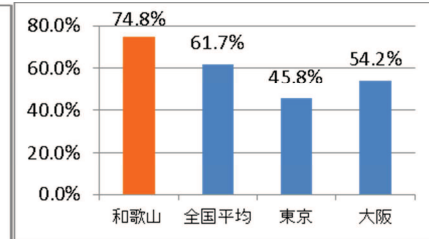
⑧世帯主の片道通勤時間



⑨有業者の平日の帰宅時間



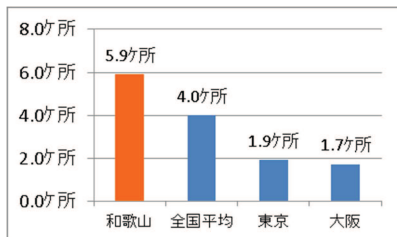
⑩持ち家比率



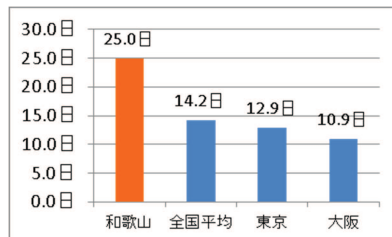
3 余暇を楽しむ暮らし

和歌山県では、テニス場等のスポーツ施設が多くある。さらに、「2015 紀の国わかやま国体」に向けて、秋葉山公園県民水泳場、和歌山ビッグウェーブ、田辺スポーツパーク等を整備し、スポーツ施設が一層充実した。また、川や海等の自然や歴史・伝統がある建造物もたくさんある。スポーツや趣味の時間を楽しみ健康的、文化的な生活を送ることができる。

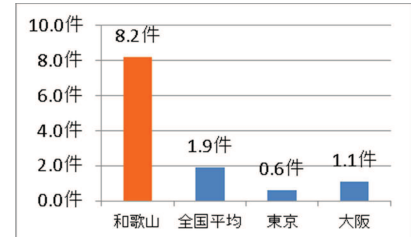
⑪人口10万人当たりの
テニス場数



⑫釣りにかける1年間の
平均行動日数



⑬人口10万人当たりの
国指定重要文化財（国宝含む）建造物数

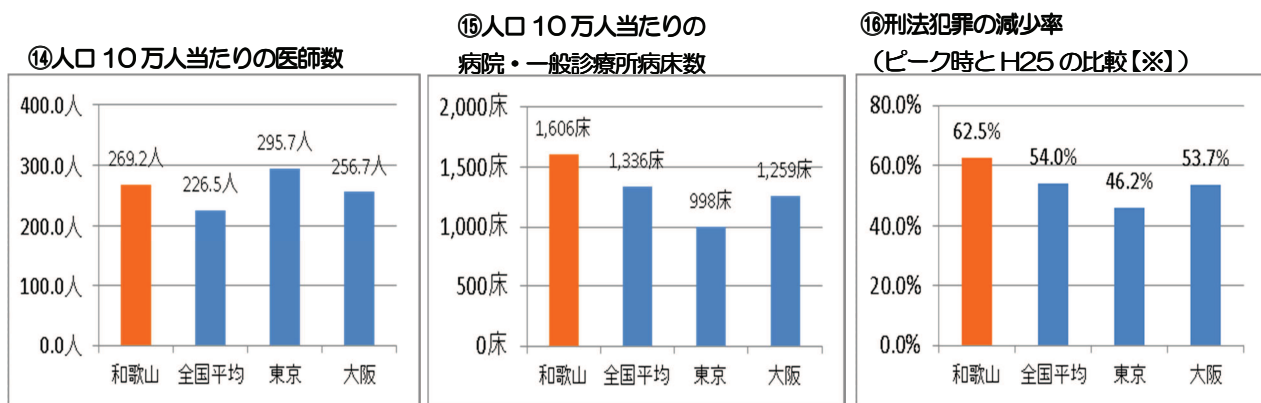


《出典》

- ①②③H25 賃金構造基本統計【企業規模10人以上】（厚生労働省）④H25 住宅・土地統計調査（総務省）
 ⑤H26 都道府県地価調査（国土交通省）⑥H24 独立行政法人住宅金融支援機構調査 ⑦H25 平均消費者物価地域差指数
 ⑧⑩H25 年住宅・土地統計調査（総務省）⑨⑫H23 社会生活基本調査（総務省）⑪H23 社会教育調査（文部科学省）
 ⑬文化財指定等の件数（文化庁）【H27.5.1時点】

4 安心・安全な暮らし

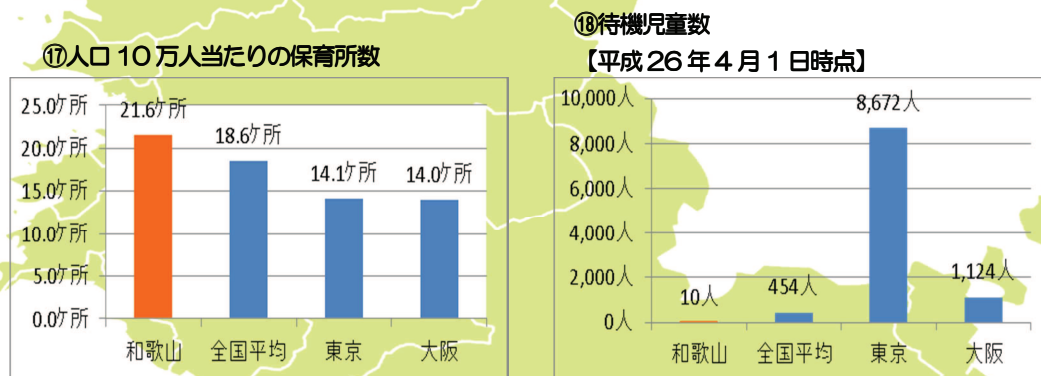
和歌山県は、人口に対する医師の数や入院できるベッドの数が全国平均より多く、病気になったとき適切に医療の提供を受けることができる。また、刑法犯の減少率はピーク時と比較した場合、62.5%減少しており、減少率は全国平均より 8.5% も高く、毎日の生活を安心して安全に暮らすことができる。



【※】ピーク時
→全国と東京は平成 14 年度、大阪と和歌山は平成 13 年度の刑法犯罪認知件数

5 子育て環境が整った暮らし

和歌山県の子育て環境を見たとき、人口に対する保育所数は多く、また待機児童もほとんどいない状況で、仕事と家庭のバランスを保ちながら安心して子育てをすることができる。



《出典》

- ⑭医師・歯科医師・薬剤師調査【H24. 12. 31 時点】(厚生労働省)
- ⑮医療施設調査【H24. 10. 1 時点】(厚生労働省)
- ⑯H25 犯罪統計書(警察庁)
- ⑰社会福祉施設等調査報告【H24. 10. 1 時点】(厚生労働省)
- ⑱H26 厚生労働省記者発表資料